

教育課程

学生自身のテーマや課題にあわせてカスタマイズ可能なオーダーメイド型カリキュラム

科目区分	授業科目の名称	単位数	研究コース	地域共生看護コース	履修要件
			選択・必修別	選択・必修別	
大学院共通科目(13科目)	私の研究テーマと研究方法	2			大学院共通科目および看護展開科目より 研究コース12単位以上 地域共生看護コース14単位以上(必修含) *大学院共通科目6単位まで認定可
	研究方法概論Ⅰ オンデマンド	1			
	研究方法概論Ⅱ オンデマンド	1			
	研究方法概論Ⅲ オンデマンド	1			
	研究方法概論Ⅳ オンデマンド	1			
	先端老年社会科学講座	1			
	統計解析講座	1			
	多職種連携実践Ⅰ	2			
	多職種連携実践Ⅱ(単位認定科目)	2			
	多職種連携概論	2			
看護展開科目(7科目)	プログラム評価論	2			
	リハビリテーション特論Ⅰ	1			
	リハビリテーション特論Ⅱ	1			
	看護学研究方法特論Ⅰ	2	必修	必修	
	看護学研究方法特論Ⅱ	2	必修		
	看護教育論	1			
	看護理論(オムニバス)	1			
	家族支援特論	2			
看護専門科目(8科目)	地域共生看護論 新設(オムニバス)	2		必修	専門科目 4単位以上
	保健医療福祉システム特論	2		必修	
	看護マネジメント論(新設)	2		必修	
	看護方法学特論	2			
	成人看護学特論	2			
	精神看護学特論	2			
	地域看護学特論	2			
	老年看護学特論	2			
看護演習科目(2科目)	ウィメンズヘルス看護学特論	2			演習科目必修 6単位
	小児看護学特論	2			
	看護専門演習Ⅰ 看護方法学 成人看護学 精神看護学 地域看護学 老年看護学 小児看護学 ウィメンズヘルス看護学	2	必修	必修	
	看護専門演習Ⅱ	4	必修	必修	
研究科目	研究コース	8	必修		8単位
	地域共生看護コース	6		必修	6単位
修了要件					30単位以上

■担当教員と主なテーマ

担当教員	テーマ	教員紹介
新美 綾子	看護技術・看護教育及び災害看護活動の内容と効果評価に関する課題	
小笠原 ゆかり	地域や臨床、看護教育など看護が活躍するあらゆる分野において、視線計測や心拍数・皮膚電気活動などの生理的な指標を用いた効果評価や新たな方法の開発に関する課題	
白尾 久美子	急性期にある患者およびその家族に対する早期回復を目指した看護ケアや心理的支援に関する研究。診療所の看護や在宅療養を支えるための地域における多職種との協働に関する課題	
大野 晶子	慢性疾患をもつ患者および家族へのセルフマネジメント支援ならびに口腔ケアに関する研究。慢性疾患患者・家族が地域で生活を継続するためのセルフマネジメント支援と多職種協働に関する実践課題	
古澤 亜矢子	精神保健を核に、国際的視点を統合し、多様化する社会課題に応答する社会実装型研究を進め、地域イノベーションとコミュニティの発展に寄与する研究課題	
水谷 聖子	産業保健、公衆衛生、地域・在宅の視点から、人々の健康・QOLの向上に関する研究。健康マイノリティの人々や「誰も取り残さない地域づくり」に向けた看護実践に関する課題	
森 礼子	地域保健における健康危機管理を基盤とした住民の健康保持・増進の課題に関する研究。多様な生活背景やライフステージを踏まえた地域住民の健康保持・増進の課題	
岡田 由香	地域における多職種協働による育児支援モデルの開発、養護性を高めるための教育教材の活用、就労女性の健康課題とヘルスプロモーションなどウィメンズヘルス領域における実践的ケアの質向上を図る課題	
大橋 幸美	妊娠期から子育て期における親性の発達と家族への援助について、地域社会とのつながりや社会資源の活用等、多様なニーズ(子ども虐待、多胎児、外国人、里親等)を持つ家族に対して、地域での支え合い等への看護支援に関する課題	
田崎 あゆみ	あらゆる健康レベルのこどもと家族、慢性疾患や発達障がいのあるこどもと家族が地域で安心して生活できることを目指し、こどもの成長発達や自立支援、こどもの権利を守る看護等に関する課題	

■教員紹介

長砂 順子		初田 真人		藤田 佳子	
山本 さやか		尾関 唯未			

■学修進度

